

No.3042

今期の締めの歩きをしましょう

菊花山～御前山～神楽山

実施日 2021年12月25日(土)

天候 晴れ

リーダー 瀧澤 きよの

参加者 石附智江、渋谷京子、遠井謙策、中村友子、伊藤久雄、小名秀鋭、瀧澤きよの、宮崎敏男、佐藤聡美 計9名

費用 JR1, 188円(高尾起算)

タイム 大月駅(9:30)菊花山登山口(9:09)菊花山(10:25~10:35)沢井沢の頭(11:30)~御前山(11:52~12:30)神楽山(12:47)猿橋駅分岐(13:00~13:25)登山口(13:45)猿橋駅(14:01)

雨上がりの大月駅から岩殿山を背に中央自動車を背に階段を上がり鳥居を見送り菊花山、御前山標識のある登山口から落ち葉が雨で歩き易い急登の稜線を詰め岩場あ



りの稜線からは、雲海の大菩薩山稜真っ白な富士山、無風、マイナスイオン汗も滴り落ちる。

菊花山山頂360度大展望、富士山、三ッ峠等、眼下の大月の町貸し切りです。

落下しないように写真を取り狭い稜線歩き、胸突き八丁を眼前に登山者二人見えます。

左にアップダウン枯葉、痩せ尾

根、気が抜けない。岩場の急登山頂です。



富士山見ながら昼食。9人満員御礼落ちないようにトレランも走り去りました。

無風、満腹眠くなります。写真を撮り標識迄戻り、急下降、日影は落ち葉、根っこ濡れて集中、奇岩を巻きアンテナのある神楽山。

樹林滞で何も見えず引き返し、猿橋分岐でコーヒータイム、2021年最後の短時間、中身の濃い山行かなと熱いコーヒーおいしい。



僅かで登山口アスファルト道を猿橋駅ここで解散します。ありがとうございました。

日本三大橋猿橋見学組は猿橋から鳥沢迄歩き解散。来年も楽しく歩きましょう。

(記・瀧澤きよの)
(写真提供・伊藤久雄)

